

緊急企画第三弾 / オンライン開催

東京大学発スタートアップの最前線 South by Southwest (SXSW) への挑戦



菅原 岳人

東京大学 産学協創推進本部イノベーション推進部 ディレクター
(インキュベーション / アントレプレナーシップ教育)
「東京大学のスタートアップ創出の取り組み」



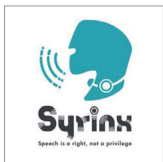
下川 俊成

Co-Founder/Organizer
of Todai To Texas

2020

4/21 TUE

18:00 - 19:00



Syrinx 竹内 雅樹

「失われた声を取り戻すデバイス」

東京大学発スタートアップの勢いがライフサイエンス領域も含めて加速しています。

その中でも異彩を放つプロジェクトが、LINK-Jも協賛する「Todai To Texas (TTT)」です。

TTT は、毎年東大関連のスタートアップを世界的なテクノロジーカンファレンスである「South by Southwest(SXSW)」で世界デビューさせています。本来ならば、先月開催予定のSXSW2020に出展し、その成果を世界に発信する予定でしたが、新型コロナウイルスの影響により中止となりました。出展予定のスタートアップのうち今回は4チームが出演し、素晴らしい成果をご紹介します。また、拡大する東大発スタートアップ創出のエコシステムについて、産学協創推進本部の菅原氏が解説します。ライフサイエンスやテック系のスタートアップを多く生み出す東京大学のスタートアップ創出のヒミツに迫ります。テクノロジーで変わる未来を共に考えてみませんか。



Wearbo 篠田 和宏

「布製ウェアラブル
文字入力デバイス」



Genkan (株式会社 KOSKA) 大森 友寛

「IoT データを用いた
原価計算 SaaS」



Grubin

「"捨てる" から "育てる" へ
アメリカミズアブを用いた
次世代食品リサイクル」

参加
(申込不要・無料)

配信 <https://youtu.be/tGk5yDr6-dQ>

※どなたでもご視聴いただけます

質問 <https://app.sli.do/event/r7snlmwo>

※配信中に sli.do にてご質問を受け付けます



主催・お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)
E-mail: contact@link-j.org

プログラム

- 18:00 - 開会・概要説明
18:05 - 東京大学のスタートアップ創出の取り組み
講演：菅原氏
18:25 - プレゼンテーション
Syrinx、Wearbo、Genkan (株)KOSKA)、Grubin
18:45 - パネルディスカッション・Q&A
19:00 - Wrap up・閉会

視聴方法

下記にアクセスしご視聴ください

<https://youtu.be/tGk5yDr6-dQ>

※どなたでもご視聴可能です
※参加登録不要・無料



質問の投稿について

下記 Sli.do にご質問をお寄せください

<https://app.sli.do/event/r7snlmwo>



参加費

無料

お問合せ

一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン (LINK-J)

E-mail:contact@linkj.org web:www.linkj.org

登壇者プロフィール (順不同)

Syrinx 竹内雅樹 タケウチマサキ

失われた声を取り戻すデバイス

Syrinx はガンなどで喉頭摘出をして声を失った方が声を取り戻すデバイスです。従来用いられている電気式人工喉頭 (EI) と違い、ハンズフリーで人に近い声を出して話すことができるので、患者さんからも良いフィードバックを得ています！

Wearbo 篠田和宏 シノダカズヒロ

布製ウェアラブル文字入力デバイス

布製のバンドを腕に巻いて、その上を指でなぞって手書き入力ができるデバイスです。手書き & 皮膚感覚フィードバックによって手元が見えなくても入力が可能で、入力速度が必要な時のためにフリック入力もできます。将来的には服の袖やシールになります。

Genkan (株)KOSKA 大森友寛 オオモリトモヒロ

IoT データを用いた原価計算 SaaS

IoT センサを用いて、工場の生産データを取得し、労務費や設備費などの財務データと合わせることで、製造物の原価をリアルタイムで取得し Dash board に原価分析情報を表示します。さらに、分析レポートを生成し毎月レポートの解説を行い経営や現場改善に役立ててもらいます。

Grubin

"捨てる" から "育てる" へ

アメリカミズアブを用いた次世代食品リサイクル

SGrubin とは、暮らしの中の食との向き合い方を変えていくプロジェクト。アメリカミズアブの幼虫が持つ、生ゴミを高速で分解しタンパク質へと変える力を活用しこれまでただ捨てていた食後の生ゴミを、次の命を育てる食へと変えていきます。来るべき循環型社会を見据えて。

菅原岳人 スガワラタケト

東京大学 産学協創推進本部 イノベーション推進部 ディレクター (インキュベーション / アントレプレナーシップ教育)。IT 系コンサルティングファームを経て 2009 年より現職。東京大学において大学発スタートアップの創設・成長支援およびアントレプレナーシップ教育を担当。東大のインキュベーション施設「アントレプレナープラザ」卒業企業にはモルフォ、ユーグレナ、ペプチドリーム、PKSHATechnology など。2018 年には新たに「アントレプレナーラボ」を立ち上げた。また「TodayToTexas」「東京大学アントレプレナー道場」等の学生・研究者支援、教育プログラムの統括も行い、大学を中心としたスタートアップ・エコシステムの形成に従事している。研究領域は、イノベーション、スタートアップ、技術経営、経営組織論。

下川俊成 シモカワトシナリ

Co-Founder/Organizer of Today To Texas. 2013、2014 年に SXSW に出展した経験から、Today To Texas を仲間と共同でスタート。現在は TTT をはじめ、東京大学周辺のスタートアップ支援活動に携わる。